

「地域の良好な景観資源」及び「主要な展望地」マップ	13	釧路総合振興
	04	浜中町




凡例	
	地域の良好な景観資源
	主要な展望地

注 地図上に景観資源等の位置、番号を記載する。 北海道のホームページに掲載 (㊄ 不可)

様式3

「地域の良好な景観資源」リスト		13	釧路総合振興局
		04	浜中町
No.	名称	写真	説明
1	霧多布湿原		<p>霧多布湿原は、3,168haの広さを持つ国内でも有数の大きさの湿原で、国立公園としても親しまれ、湿原の中央部803haは「霧多布泥炭形成植物群落」として国の天然記念物に指定されています。</p> <p>また、1993年6月釧路で開かれた「ラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)締結国会議」で登録湿地に認定されました。</p>
2	太平洋の眺望		<p>浜中町は漁業と酪農の一次産業を中心に暮らしが守られ、町の南面に風光明媚な海岸線が形成されています。</p> <p>琵琶瀬展望台や霧多布岬、アゼチの岬などから太平洋を望む景観はとても美しく、高く評価されています。</p>
3	酪農地帯の眺望		<p>浜中町は漁業と酪農の一次産業を中心に暮らしが守られ、町の北面には広大な酪農地帯が広がっています。</p> <p>酪農展望台からはその広大で開放的な酪農地帯を望むことができます。</p>

「主要な展望地」リスト		13 釧路総合振興局	
		04 浜中町	
No.	名称	写真	説明
1	琵琶瀬展望台		霧多布湿原の南に位置する高台で、360度の視界が楽しめます。 前方には広大な霧多布湿原の中を琵琶瀬川が蛇行する大パノラマが展開し、後方には太平洋の景観が広がり、国際級との観光評価もあります。
2	霧多布湿原センター		霧多布湿原センターでは、季節ごとにエコツアーや自然体験プログラムを行っています。 また、展望室等の施設があり、霧多布湿原を一望することができます。
3	琵琶瀬木道		霧多布湿原の中を歩くことができる木道です。 平成29年4月よりリニューアルされ、全長約500mの距離があり、先端部のテラスからは湿原を流れる琵琶瀬川を見ることができます。 夏から秋にかけて、木道周辺ではワタスゲやエゾカンゾウなど多くの花が湿原を彩り、色とりどりの花々のコントラストはとても美しいです。
4	仲の浜木道		琵琶瀬木道が霧多布湿原内を歩くのであれば仲の浜木道は霧多布湿原の周りを歩くことができます。平成30年に木道改修工事が完了しました。この写真は秋の風景ですが琵琶瀬木道同様四季折々の風景が楽しめます。
5	アゼチの岬		霧多布半島の西の端にアゼチの岬があります。 アゼチの岬は、琵琶瀬湾に突き出た岬で、小島、ゴメ島、嶮暮帰島、霧多布湿原を望め、遥かに琵琶瀬地区や浜中湾の海岸線、太平洋を見渡すことができ、真夏の落日は素晴らしいものです。

「主要な展望地」リスト		13	
		釧路総合振興局	
		04	
		浜中町	
No.	名称	写真	説明
6	霧多布岬(湯沸岬)		<p>霧多布岬は正式には湯沸(とうふつ)岬といひます。また、トッカリ(アザラシ)を見かけることから、トッカリ岬とも呼ばれています。</p> <p>霧多布半島の東側に位置し、周辺には展望台、キャンプ場もあり、いこいの広場としても最適です。</p> <p>また、先端に立つ湯沸岬灯台は平成28年9月に一般社団法人日本ロマンチスト協会より、『恋する灯台』として認定されました。</p>
7	羨古丹駐車公園		<p>霧多布から約15km根室方面へ北太平洋シーサイドラインを走っているとこの公園へと着きます。</p> <p>羨古丹は、民家が数件となっており静かに波の音を聴きながら風景を楽しむことができます。</p> <p>天候によっては力強い迫力のある波の音を聴くことも可能です。『日本の原風景』となっています。</p>
8	酪農展望台		<p>国道44号線沿いの高台にある酪農展望台からは、美しく広がる緑の牧場風景が望め、なだらかなスロープが流れるように続き、酪農王国「はまなか」の姿を描いています。</p>